

我孫子市では令和4年度4月からコミュニティ・スクールがスタートし、今年度2年目を迎えました。6月以降、各学校で第2回の学校運営協議会の会議が開かれています。今回は、その一部を紹介します。
 ※各学校の会議内容や開催予定等については、各学校 HP 等にてご確認ください。

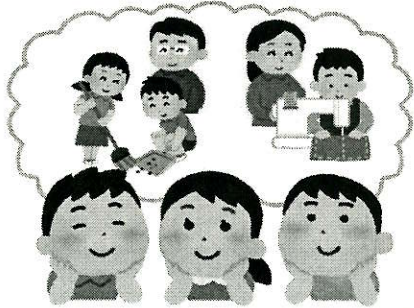
令和5年度 第2回学校運営協議会会議

【布佐南小学校 学校運営協議会会議】

6月28日に布佐南小学校で第2回学校運営協議会会議が開かれました。

会議では、各学年の教科ごとの年間指導計画をもとに、1学期の学校運営の振り返りを行いました。こうした教育計画を学校運営協議会で共有し、評価・改善を図っていくことも、学校運営協議会の大切な役割です。委員からは、教科ごとの年間指導計画を共有することにより、学校の教育計画がよりわかりやすくなったという声もありました。

また、今回は、児童会の子ども達も、動画で参加しました。子ども達は、まず布佐南小学校の良いところを委員の皆さんに元気よく伝え、続いて、保護者や地域の皆さんに手伝ってほしいことを2つお願いしました。



子ども的人数が少ないので毎日掃除できないところや、子どもの力だけではできないところがあるので、学校の掃除を手伝ってほしいです。

学習のサポートをお願いしたいです。家庭科のミシンや調理実習、図工の金づちやのこぎりを使った学習では、助けてくれる大人がもっといてくれたらいいと思うときがあります。

こうした子ども達の声を受けて、協議会では具体的に実現するための手立てについて、話し合いました。

学校を綺麗に保ちたいですね。花を整備している人たちもいます。夏休みの水やりボランティアなどもできそうです。もっと、(学校と家庭・地域を)つなぎたいですね。

少しでも参加者を増やすには、授業参観と抱き合わせて実施を呼びかけてはどうでしょうか。児童会からのお願いということ伝えれば、保護者も協力したくなると思います。

呼びかけが大切だと思います。1日だけではなく、期間で呼びかけてはどうでしょうか。いつでも来ていただけるように、気軽に来られるようにできるとよいと思います。来てよかったと思えるような活動にしていきたいです。



学連協とも、タイアップしてみてもどうでしょうか。

今回は、「今年とはにかく『やってみる』1年とする」ということを確認し、協議を終えました。子ども達自身が、自分たちの学校や学習について意見を持って伝え、それを支えるために学校運営協議会がチームとなって機能すること、これもコミュニティ・スクールの大切な役割となっています。